

日刊建設通信新聞（2026年10月1日付16面掲載）

【鉄道コンサルの「今」を紹介 『海外鉄道コンサルティング』発刊

（オリコンサルグローバル 近藤一康氏、清水隆志氏、鈴木弘敏氏、藤井豪氏）】

鉄道コンサルの「今」を紹介 『海外鉄道コンサルティング』発刊

鉄道コンサルティングのプロフェッショナル6人が編著者となり、海外の鉄道プロジェクトで欠かすことのできない業務や役割などを解説する書籍『海外鉄道コンサルティング』（成山堂書店）を発刊した＝写真。日本企業が海外事業に参入し、成功するために求められるコンサルタント像を探求。実事例を交えながら、鉄道コンサルの「今」を紹介している。

編著者は、日本コンサルタンツの秋山芳弘氏、オーヴ・アラ

ップ・アンド・パートナーズ・ジャパン・リミテッドの泉直行氏、オリエンタルコンサルタンツグローバルの近藤一康氏、清水隆志氏、鈴木弘敏氏、藤井豪氏の6人。このほか、執筆者として10人が名を連ねる。

本書は11章建てで、海外鉄道コンサルティング総論から始まり、マスター・プラン調査と事業可能性調査、事業スキーム・財源・リスクマネジメント、入札支援業務、契約支援業務、設計と施工監理、運営・維持管理



などにおける仕事内容や、そこで求められる能力などを解説している。

フルカラーのB5判256頁。定価は3,300円（税込み）。